

## 地方公共団体の情報システム形態について

地方公共団体がシステムのハードウェア、ソフトウェア、データなどを自庁舎で管理・運用することに代えて、外部のデータセンターにおいて管理・運用し、ネットワーク経由で利用することができるようにする取組を「クラウド化」という。「クラウド化」の取組のうち、複数の地方公共団体でハードとソフトの共同調達・共同利用を行っているものを「自治体クラウド」という。

### 情報システム形態

メインフレーム

オープンシステム  
(自庁設置)

オープンシステム  
(ハウジング)

### 【クラウド化】

オープンシステム  
(単独IaaS・PaaS)  
※ハードのみサービス利用

オープンシステム  
(共同IaaS・PaaS)  
※共同でのIaaS, PaaSの実施

オープンシステム  
(SaaS)  
※単独でのハード、  
ソフトのサービス利用

